

令和4年4月22日
世田谷保健所健康推進課

思春期世代に向けたリプロダクティブ・ヘルス/ライツ周知啓発 専門部会の設置について

1 主旨

思春期世代が自分のからだや性への悩みを抱え込むことなく、性と生殖に関する健康や権利についての正しい知識を持ち、自身の生涯にわたる心身の健康を意識させるため、思春期世代に向けたリプロダクティブ・ヘルス/ライツ（※1）にかかる周知啓発のあり方について専門的な見地から検討することを目的として、世田谷区健康づくり推進委員会のもとに専門部会を設置する。

※1 リプロダクティブ・ヘルス/ライツ：国連の国際人口開発会議（カイロ 1994 年）で提唱され、日本語では「性と生殖に関する健康と権利」と訳される。

2 背景

区では、10代の望まない妊娠は減少傾向ではあるが、依然として複数例存在している。若者世代における梅毒等の性感染症の増大も課題となっている。また、令和4年4月から成年年齢が18歳に引き下げられたことに伴う性被害も懸念されている。

令和2年9月に区が実施した思春期世代への調査（※2）では、性感染症等の知識不足がみられる一方で、性感染症や妊娠等について知る方法は、「インターネットで調べる」が約9割と最も高い。次に多い「友達に聞く」が2割台であることから、多くの知識が、誤った情報も含んだインターネットによるものとも考えられる。

区は、思春期世代が健康についての正しい知識等を身につけられるよう、正確な情報や安心な情報入手先を案内し、効果的な周知啓発に取り組む必要がある。

※2 「世田谷区における思春期世代等に対するこころとからだのアンケート調査報告書」（令和3年3月発行）

3 計画上の位置づけ

（1）「健康せたがやプラン（第二次）」（平成24年度～令和5年度）

思春期の健康づくりへの取組みとして、思春期世代が自分のからだや健康を大切に思う気持ちを育むこと、健康に関する正しい知識を習得する機会の提供を挙げている。

（2）「第二次男女共同参画プラン」（平成29年度～令和8年度）

性差に応じたこころと身体への健康支援を挙げている。

（3）「第2次世田谷区教育ビジョン」（平成26年度～令和5年度）

性の多様性の理解を含む道徳教育・人権教育の充実を掲げている。

4 専門部会の設置

（1）位置づけ

世田谷区健康づくり推進条例第9条に規定する「世田谷区健康づくり推進委員会」の専門部会として設置する。

(2) 主な検討事項

- ①思春期世代に必要なかつ適切なリプロダクティブ・ヘルス／ライツに関する情報提供の内容に関する事。例：健康な身体づくり、二次性徴や妊娠・出産・不妊、性感染症予防、多様な性や多様な家族 等
- ②思春期世代に届くリプロダクティブ・ヘルス／ライツの効果的な周知啓発の手法に関する事。
- ③ その他、部会長が必要と認める事項。

(3) 構成 ※委員名簿は別紙参照

健康、人権擁護、教育をそれぞれ所管する、世田谷保健所、生活文化政策部、教育委員会事務局の連携のもと、外部委員および庁内委員（関係課管理職）にて構成する。

(4) 設置期間

令和4年4月1日から令和6年3月31日まで（予定）

(5) 事務局

世田谷保健所健康推進課

5 その他

思春期世代を対象に、別途、リプロダクティブ・ヘルス／ライツをテーマとしたワークショップの開催を予定している。

6 スケジュール（予定）

- | | |
|---------|--------------------------------|
| 令和4年5月～ | 第1回、第2回専門部会 |
| 9月 | 常任委員会報告（中間報告） |
| 10月～ | 第3回～第5回専門部会 |
| 令和5年2月 | 常任委員会報告（案の報告） |
| 3月 | リプロダクティブ・ヘルス／ライツ情報発信 |
| 5月～ | 第6回、第7回専門部会（取組みの報告と更なる取組みの検討等） |

別紙

思春期世代に向けたリプロダクティブ・ヘルス/ライツ周知啓発専門部会
委員名簿

(敬称略) ※部会長

No.	所属	氏名	備考
1	東都大学沼津ヒューマンケア学部教授	松田 正己 ※	健康づくり推進委員会委員
2	国立成育医療研究センター (周産期・母性診療センター母性内科)	荒田 尚子	プレコンセプションケア
3	明治学院大学社会学部教授	加藤 秀一	男女共同参画・多文化共生推進審議会
4	一般社団法人世田谷区医師会	(医師会推薦)	世田谷区医師会推薦
5	みくりキッズクリニック	本田 真美	玉川医師会推薦
6	東京都助産師会世田谷目黒区分会	岩佐 寛子	助産師会代表
7	NPO法人ピルコン	染矢明日香	
8	東京都立中部総合精神保健福祉センター	菅原 誠	健康づくり推進委員会委員、 子ども若者協議会思春期青年 期精神保健部会長
9	世田谷区立中学校PTA連合協議会	膳場 美帆	健康づくり推進委員会委員
10	世田谷区中学校研究会 学校保健部長	(校長会推薦)	中学校長会 代表
11	世田谷保健所長	向山 晴子	
12	世田谷保健所 副所長	松本 幸夫	
13	世田谷保健所 感染症対策課長	高橋 千香	
14	生活文化政策部 人権・男女共同参画課長	生垣 明	
15	子ども・若者部 児童課長	須田 健志	
16	教育委員会事務局副参事	井元 章二	(学校経営・教育支援担当)

No.	所属
1	世田谷保健所 健康推進課長
2	世田谷保健所 健康推進課 心と体の健康担当係長
3	世田谷保健所 感染症対策課 保健相談係長
4	生活文化政策部 人権・男女共同参画課 人権・男女共同参画担当係長
5	子ども・若者部 児童課 児童館長
6	教育政策部 教育指導課 指導主事